

# 新人教育

## ◆新人看護職員教育計画◆

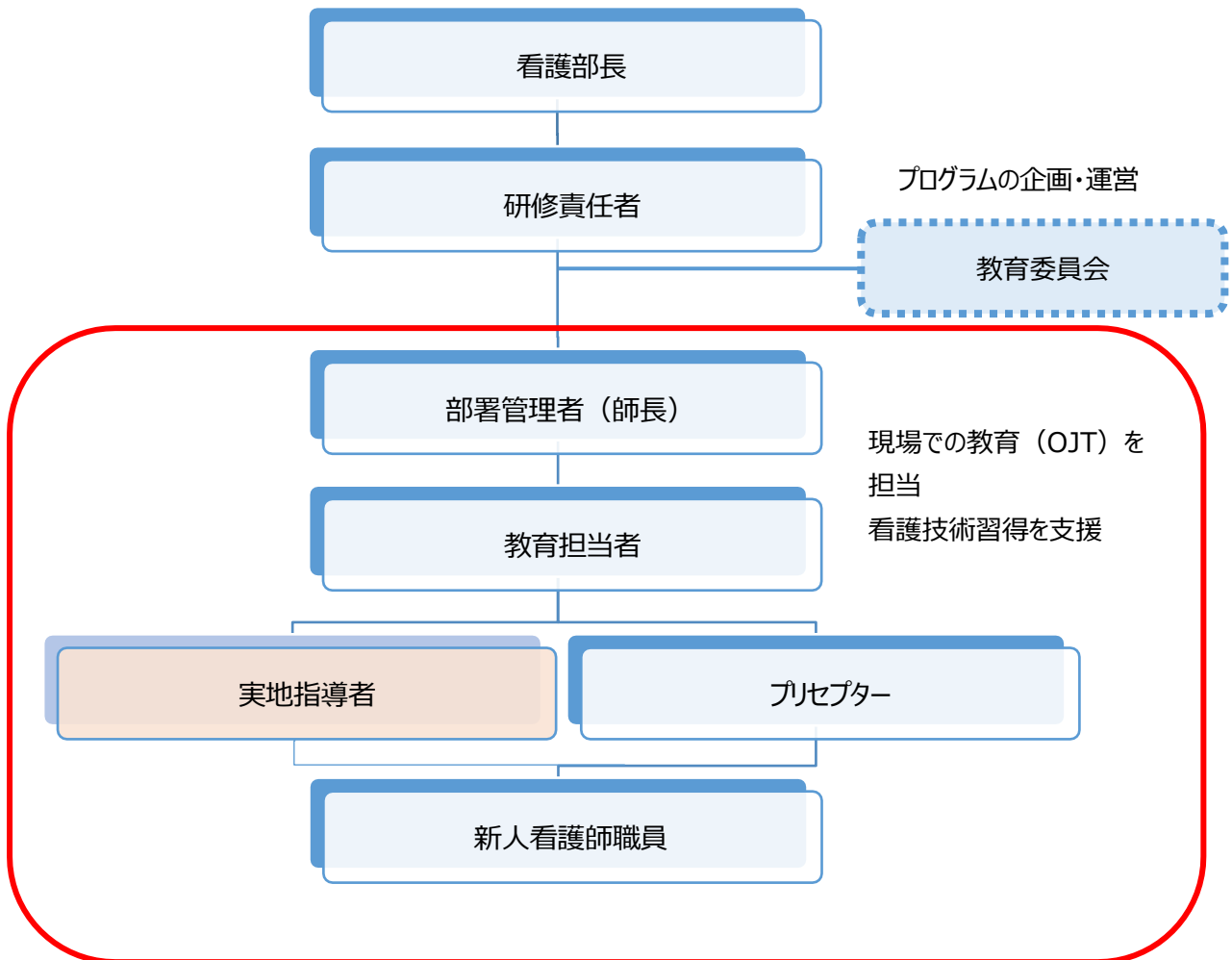
### 新人看護職員の教育目的

- ◆ 新人看護職員の臨床実践能力を向上し、さらに安全で信頼される看護を提供できる看護師を育成する

### 教育のとらえ方

- ◆ 卒後 1 年目から 2 年目までを新人教育と位置付ける

### 新人看護職員教育体制



## 令和5年度 新人看護師研修プログラム

| 研修会名        | 開催日  | 研修のねらい   | 内容   |
|-------------|--|--|--|
| 集合研修        | 4月<br>7日間  | 組織の理念や方針を理解し、看護職員としての自覚を持つ。基本的看護技術の知識・技術を身につける                   | 看護部の理念と方針<br>福利厚生 看護倫理<br>看護基礎知識・技術<br>(安全管理、感染対策、看護記録、電子カルテ操作、静脈注射、輸液・シリンジポンプの取扱い、移乗・ポジショニング、褥瘡対策、摂食嚥下、栄養管理等) |
| 新人フォローアップ研修 | 5月19日  | 基本的な看護技術を理解する  | 認知症看護<br>入退院支援   |
|             | 6月28日  | 基本的な看護技術を理解する  | VTE研修 災害看護研修   |
|             | 9月1日   | 基本的な看護技術を理解する  | KYT研修 医療安全   |
| 新人振り返り研修    | 4月21日<br>5月19日<br>6月28日<br>9月1日<br>12月15日<br>令和6年2月20日 | 自分を振り返る習慣をつける。自分自身の気持ちや仲間の気持ちを知り、リフレクションできる。今後の課題をみつけ、解決に向かえる    | 日頃感じている思いを述べ、新人看護師としてのこれからの自分を見つめる   |
| 新人ローテーション研修 | 9月～12月   | ICU・HCU・救急室・手術室の4部署のローテーション研修で経験出来ない基本的な技術や知識を身につける              | 4部署で1週間ずつ研修を行い、幅広い臨床実践能力を習得する  |
| 新人看護師「知の共有」 | 2月20日  | 1年間の経験を振り返り見つめ直す。リフレクションすることで学びを深め、成長した自分を認める。先輩や仲間から「知」をもらい深め合う | さらなる成長のため、自己を振り返る機会をもつ   |
| 教育担当者研修     | 4月4日<br>6月8日<br>9月14日<br>12月21日<br>令和6年2月29日           | 新人教育において、教育担当者としての役割を理解して、新人と実地指導者、プリセプターとの関係調整と支援ができる           | 新人教育において役割を果たすことができる   |
| 実地指導者研修     | 4月5日<br>9月14日<br>令和6年2月29日                             | 新人教育において、実地指導者として主に新人の技術面での支援ができる                                | 新人教育において役割を果たすことができる   |
| プリセプター研修    | 4月7日<br>9月14日<br>令和6年2月29日                             | 新人教育において、プリセプターとして新人の成長を助ける精神的な支援ができる                            | 新人教育において役割を果たすことができる   |

# 集合研修の様子



感染対策



電子カルテの操作

心電図操作







注射の技術



輸液・シリンジポンプの取扱い



トランス介助

# ポジショニング

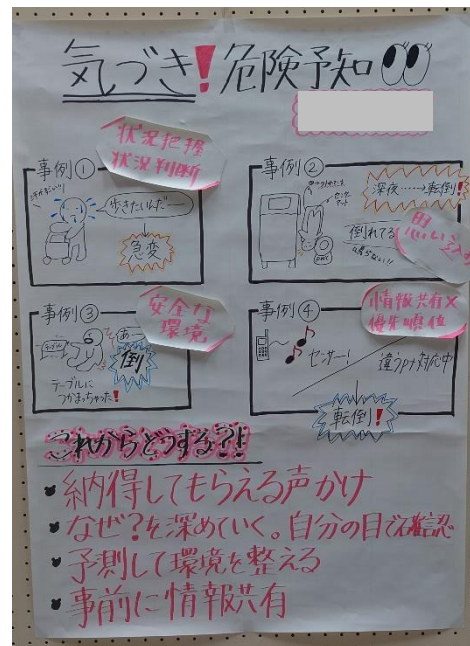
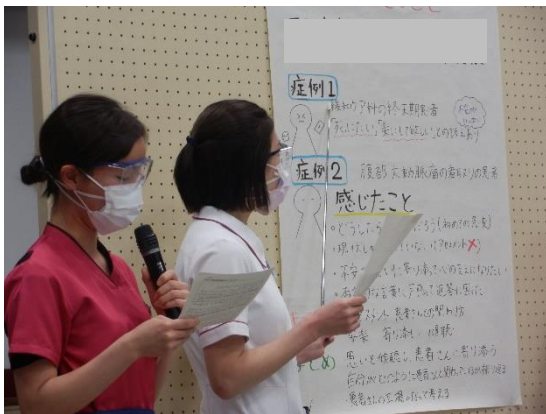


# BLS 研修





# 振り返り研修・知の共有 の様子



**テーマ: 予測と知識の大切さ**  
 こんな経験をしました!!

- \*気管切開患者のたこし事故
- \*認知症患者の異食
- \*CSIを使用中患者の急変
- \*ベースに精神疾患ある患者の訴え思い込

これらの共通点

- ・失知識、情報収集が足りなかった...
- ・予測することができなかった...

つぎからは...

- ・自主学習
- ・過去のインシデントを知る
- ・患者に自身を看る
- ・先輩に報告相談

まとめ

知識や情報をただ得るだけでなく  
それを踏まえてベストに予測した看護をする!





# ローテーション研修 の様子



救急室



手術室

ICU/HCU

